

千葉県 地域学校協働活動ボランティアだより



第20号 放課後子供教室 について

2020年12月21日 発行：千葉県地域学校協働活動推進委員会

千葉県教育委員会では、放課後等における全ての子供たちを対象とした安全・安心で多様な体験・活動を行うため、市町村と連携しながら、小学校の余裕教室等を活用し、地域の方々の参画を得ながら学習やスポーツ、交流活動などを行う「放課後子供教室」の取組を推進しています。

県内では、こんな取組をしています！

- ・工作教室 ・読み聞かせ ・マジック教室 ・縁日 ・ゲーム大会 ・書道教室
- ・ミニ運動会 ・英語教室 ・科学遊び ・短歌 ・ソフトテニス ・パターゴルフ
- ・囲碁 ・将棋 ・映写会 ・お菓子作り ・ヨガ ・スポーツ教室 ・生け花
- ・焼き芋 ・季節の行事 ・お泊り会 ・流しそうめん ・基礎学習 ・よさこい鳴子
- ・篠笛 ・ドローン ・手話 ・ネイチャーゲーム ・パソコン ・カード遊び
- ・絵手紙 ・シーカヤック ・絵画 ・落語教室 等

〔R1実績報告書より〕一部抜粋

令和2年度「新・放課後子ども総合プラン」指導スタッフ等研修会

12月17日（木）に千葉県教育会館において令和2年度「新・放課後子ども総合プラン」指導スタッフ等研修会を開催しました。主な内容として、江戸川大学名誉教授の福井嗣泰先生から「放課後活動スタッフが必要とする知識とコミュニケーション支援力」という演題での御講演と今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、放課後子供教室を開いている自治体が少ない中、**Withコロナ・Afterコロナ**の取組として八街市教育委員会の事例を発表していただきました。



検温についての指導の様子
(初日)



教卓前の足形マーク



入退出時の手指の消毒

〔指導スタッフ研修会資料より〕

【参加者の声】

- ・虐待、発達障害など、様々な背景の子供達に向き合うのにタイムリーであり、貴重な時間となりました。「How to」に陥りがちな私達に姿勢や実践力へ訴えかけていたことがよく伝わりました。
- ・とても参考になりました。常識と知っていることでも、改めて考え直してみる必要があると痛感しました。
＜講演について＞
- ・学習支援を中心とした取組が参考になりました。予算的な面でも指導員の増員が難しい点など、どの教室でも運営に苦慮されていることがわかりました。
- ・他市の一体的な運営の形態を学び、本市でも取り入れられる内容があったので、取り組んでみたいと感じました。
＜実践発表について＞

地域学校協働活動推進員研修講座の発表事例の紹介



10月27日～12月2日まで各教育事務所管内で地域学校協働活動に関する研修講座が全7回開かれました。そのうちの放課後子供教室に関する3講座の様子を御紹介します。

君津教育会館において、新型コロナウイルス感染症対策の観点から、映像視聴という形式で実施しました。鋸南町の放課後子供教室は平成29年9月から開始され、3年が経過しました。定期活動だけではなくイベント的な活動も行われ、取り組み内容の充実を図っています。

【参加者の声】

- ・地域をあげて子供たちの健全育成に寄与し、成長を見守っていく姿勢が感じられ、とてもうれしく思いました。



【鋸南町放課後子供教室】 11月12日実施



【あびっ子クラブ】 11月25日実施

我孫子市立高野山小学校において、活動の参観が行われました。我孫子市では、放課後対策事業として学童保育と放課後子供教室が一体的に運営されています。平成19年の我孫子第一小学校の開設を皮切りに計画的に開設し、平成30年の布佐小あびっ子クラブをもって全小学校に設置が完了しました。

【参加者の声】

- ・我孫子市ならではの活動を見せていただき勉強になりました。

全日警ホール（市川市八幡市民会館）において、新型コロナウイルス感染症対策の観点から、映像視聴という形式で実施しました。市川市の放課後子供教室は委託による運営が6校、市の直営が9校あります。各教室において、活動プログラムが工夫されており、研修会当日は工作教室で作成された実物を展示していただきました。

【参加者の声】

- ・市川市の雰囲気や内容に新鮮さを感じました。工作も「ぜひ、子どもたちに教えよう！」と思いました。



【市川市放課後子供教室】 11月30日実施

学び未来



「コミュニティ・スクールや地域連携協働活動」についてもっと知りたい方は

(文部科学省・厚生労働省合同ホームページ)

<http://manabi-mirai.mext.go.jp>

学び未来

で検索

【問い合わせ先】 千葉県教育庁教育振興部生涯学習課 学校・家庭・地域連携室 TEL:043-223-4069